



平成 21 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 曙ブレーキ工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 信元 久隆
 (コード番号 7238 東証第一部)
 問合せ先 経理部長 岡田 拓信
 (TEL. 048-560-1501)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 7 日に公表いたしました第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正致します。

記

平成 22 年 3 月 第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	54,500	△3,500	△4,500	△2,700	△25 円 15 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	57,500	△1,000	△2,000	△1,000	△9 円 31 銭
増 減 額 (B-A)	+3,000	+2,500	+2,500	+1,700	—
増 減 率 (%)	+5.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期連結累計期間実績 (平成 20 年 9 月期)	90,157	1,484	777	170	1 円 59 銭

(修正の理由)

昨年 9 月以降昨年度末までは、国内外市場における自動車生産の急激な減少により受注が大幅減となっておりましたが、日本国内においては第 1 四半期半ばより自動車の在庫調整がほぼ終了したことに加え、新車購入における減税措置等により予想以上に自動車販売が増加し、当社の受注も回復傾向にあります。また、アジア地域においても景気回復により予想以上に受注回復が早くなってきております。これら受注回復傾向に加え、国内外において推進してきたコスト削減諸施策も着実に効果として表れており、平成 21 年 5 月 7 日に公表した連結業績予想の修正をするものであります。

尚、通期の連結業績予想につきましては、通期での自動車業界の動向に未だ不透明な部分が残されていることから、平成 21 年 5 月 7 日に公表した業績予想を変更しておりません。

(ご参考) 平成 22 年 3 月期通期業績予想数値

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
平成 22 年 3 月期通期業績予想 (平成 21 年 5 月 7 日公表)	122,000	2,500	500	200	1 円 86 銭

当社グループでは、筋肉質なコスト構造を達成するために下記施策を確実に実行し、通期業績の黒字化達成を目指します。

- 日本国内生産拠点の再編の早期実行と人員の適正化
- 徹底した固定費削減活動の継続と更なる推進

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上